

# 富士見集会所だより



狭山市セタの妖精 おりびい

発行日:令和5年2月10日(金)  
発行:狭山市立富士見集会所  
〒350-1306 狭山市富士見1-1-18  
TEL&FAX:04-2959-6230  
E-Mail:[fujimi-s@city.sayama.saitama.jp](mailto:fujimi-s@city.sayama.saitama.jp)

2月号

## 3年ぶりに「ふれあいコンサート」を開催します!

令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になってしまった「ふれあいコンサート」を本年度は開催します。皆さん、お楽しみに。

開催日時…令和5年2月25日(土) 開場13:30 開演14:00

場所…富士見集会所 2階 第2集会室

演奏…富士見ギターアンサンブルの皆さん

定員…40名 入場無料

※定員になった場合、それ以降の入場はお断りすることになりますので、ご了承ください。

演奏予定曲:「雪の降る街を」「君をのせて」「赤いスイトピー」等日本の歌から映画音楽まで幅広く演奏していただきます。

3月を間近に控え、少しずつ春らしさを感じるようになるこの時期、素敵なギターの音色で、心温まるひとときを過ごしてみませんか。多数のご来場をお待ちしています。



## 2月17日は「利用団体代表者連絡会・研修会」です

～富士見集会所利用団体代表者の皆さんへ～

先日ご案内したとおり、以下の日程で利用団体代表者連絡会・研修会を実施します。

開催日時…令和5年2月17日(金)10:00～11:30

場所…富士見集会所 2階 第2集会室

内容…人権教育に関わる研修会

来年度に向けての登録の更新や利用上の留意点  
避難訓練

※大切な内容ですので、代表者もしくは、代理の方が必ず出席するようにお願いいたします。

## 2月から3月の主な予定

日にち	行事内容
2/10(金)	集会所だより2月号発行
2/13(月)	富士見集会所運営審議会
2/16(木)	中学生人権学習(中央中)
2/17(金)	利用団体代表者連絡会・研修会
2/20(月)	休所日
2/23(木)	天皇誕生日(休所日)
2/25(土)	ふれあいコンサート(演奏者:富士見ギターアンサンブルの皆さん)

## 「自分らしく生きる」男女共同参画講演会開催

狭山市男女共同参画センター・富士見集会所の共催で講演会を開催します。

日時・・・令和5年3月9日(木) 14:00~15:30 (開場13:30)

講師・・・稲葉真二氏 武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部客員教授

EdTech(教育工学)研究所特任研究員

演題・・・「自分らしく生きる」

今から未来を明るく暮らすために大事なこと -PRESENT of Life-

会場・・・狭山市市民交流センター コミュニティホール

定員・・・100名 入場無料

申込・・・狭山市男女共同参画センターへ(電話・FAX可)

電話 04-2937-3617 FAX 04-2937-3616

※保育(6名まで先着順、2歳~就学前のお子さん)・手話通訳・要約筆記を希望される方は、2月20日(月)までに、男女共同参画センターまでお申し込みください。

## ~消費生活センターからのお知らせ~「フリマサービス」のトラブルに注意!

「フリマアプリでブランドの靴を6万円で出品し、落札されたため商品を送ったところ、『届いた商品は偽物だ』と言われ、代金が支払われず、商品も返却されない」という相談が入っています。

生前整理や終活など、今後は必要最小限のものだけですっきり暮らしたいという意識から、高齢者にもフリマサービスの利用が広がっていますが、商品をきちんと送ったにもかかわらず、落札者(購入者)から「商品が届かない」「写真や説明と違う」「商品が壊れていた」と言われてトラブルになっています。

フリマサービスは個人間取引であり、全て自己責任になります。トラブルになった場合は、当事者間で解決するほかありません。運営会社によっては取引中に限り、対応してもらえる業者もいますが、取引終了後は対応されません。

フリマサービスを利用する際は、運営会社の利用規約をよく読み、サービスの仕組みやトラブルになった場合の対応方法、禁止行為等を確認したうえで利用しましょう。

トラブルに遭った場合は、消費生活センターへご相談ください。

相談・問合せ 月~金曜日の9時30分~12時、13時~16時に消費生活センターへ ☎04-2954-7799

### 人権ミニ講座

今回は、とても身近な問題である「子供の人権」について考えてみたいと思います。「いじめ」「体罰」「児童虐待」近年では、「ヤングケアラー」「児童ポルノ」等子供の人権については、常に大きな社会問題となっています。日本が1994年に「児童の権利に関する条約」に批准してから30年近くになりますが、残念ながら子供たちを取り巻く負の環境は、ますます多様化し、苦しむ子供たちも増えているのが現状です。この現状を少しずつでも改善していくためには、まず、大人一人一人が「子供も一人の人間として最大限尊重する」という基本的な姿勢を持ち、より多くの目で子供たちを見守っていく社会をつくっていくことが大切なのではないでしょうか。

### 貸出用DVD紹介

「パパは女子高生だった」

女性として生を受けつつも、自認する性との違いに悩んできた前田良さん。性別変更をして、男性に戻り、結婚もし、妻がAID(非配偶者間人工授精)で出産します。しかし、法律上の父親とは認められず、裁判を起こすことに。そして、最高裁で父親であることが認められます。このDVDは、前田さんがある小学校で5.6年生の児童や保護者・教職員に語ったことを中心に構成されています。体の性と心の性の違いに悩んだ幼少期から思春期、男性として生きると決めてから今まで、それぞれの時期で考えていたことが語られます。性的少数者への差別が社会問題となっている現在。多様な性の在り方について考えるきっかけとなる作品です。